

地域子ども教室推進事業

地域住民、多様な経験や技能を持つ人材・大学・企業等の参画により、放課後や土曜日等に子どもたちの学習や様々な体験・交流活動の機会を提供

地域子ども教室



【農業体験】



【英語教室】



【伝統文化活動】



【プログラミング教室】



【季節のイベント】



【音楽活動】

学校の余裕教室・体育館・グラウンド
公民館等を活用して、様々な活動を実施

【活動例】

- ①学習活動
 - ・宿題の指導
 - ・読書、読み聞かせ
 - ・算数、漢字、英会話等の指導
- ②体験活動
 - ・工作、科学実験
 - ・料理教室、手芸、筆文字
 - ・自然体験
 - ・伝統文化、太鼓、踊り等
 - ・スポーツ
 - ・音楽活動、プログラミング
- ③交流活動
 - ・自由遊び
 - ・地域交流
 - ・親子活動
 - ・高齢者との交流
- ④その他の活動
 - ・季節のイベント、歴史講座等

連携・一体的

支援員・サポーター・地域住民等
(PTA・退職教職員・大学生・健全育成協・老人会・婦人会・商店等)

ながさき土曜学習応援団
(多様な経験や技能を持つ人材・大学・企業・青少年施設・NPO等)

地域コーディネーター（活動の企画・地域との連絡調整）

小学校・教育委員会

連携

新・放課後子ども総合プラン

◎放課後児童（学童）クラブの子どもたちが地域子ども教室の活動に参加するなど、余裕教室等を活用し、連携及び一体的に実施

学童クラブ



共働き家庭など留守家庭の小学生に対して、学校の余裕教室や児童館などで、放課後等に適切な遊び、場所を与えて、その健全育成を図る

今後の方向性（～2023）

放課後対策の総合的な推進

◎次世代を担う人材を育成するため、全ての就学児童が放課後を安心・安全に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、総合的な放課後対策に取り組む

- 1.地域子ども教室の拡充
(小学校の余裕教室の活用)
- 2.地域子ども教室の活動の充実